

決算とは、市に1年間に入ってきたお金(歳入)と使ったお金(歳出)の最終合計を表したものです。市の基本的な行政運営を管理した、一般会計の決算をお知らせします。
問 財政課 財政係 72-5165

市の財政状況

経常収支比率は、財政上の余裕をもって行政サービスが行えているかを示す指標で、数値が低いほど余裕があることとなります。

令和6年度は、所得税の定額減税が行われたことにより市税の減収となったことから、その補填となる地方特例交付金などにより収入が増額となりました。

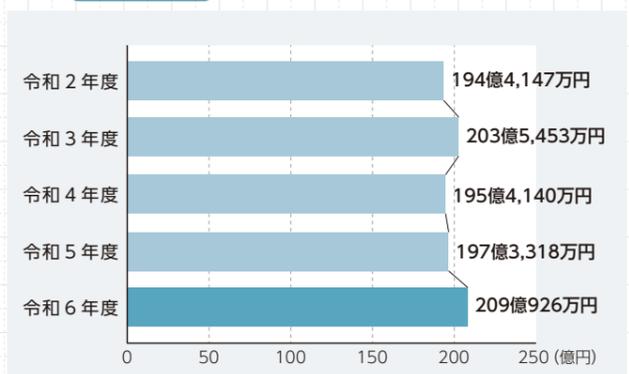
しかし、人件費の高騰や広域ゴミ処理施設建設事業などの大型事業にともなった借入による公債費の増額など支出の増額もあり、前年度と同じ比率となりました。

住民サービスの自由度を保つため、100%を超えない財政運営が求められています。

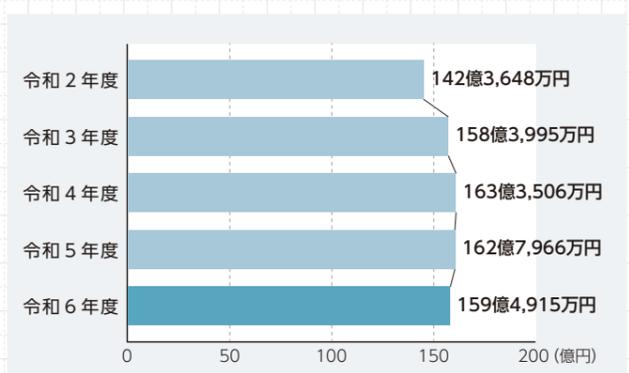
経常収支比率の推移



一般会計 市債(借入金)の残高の推移



一般会計 基金(積立金)残高の推移



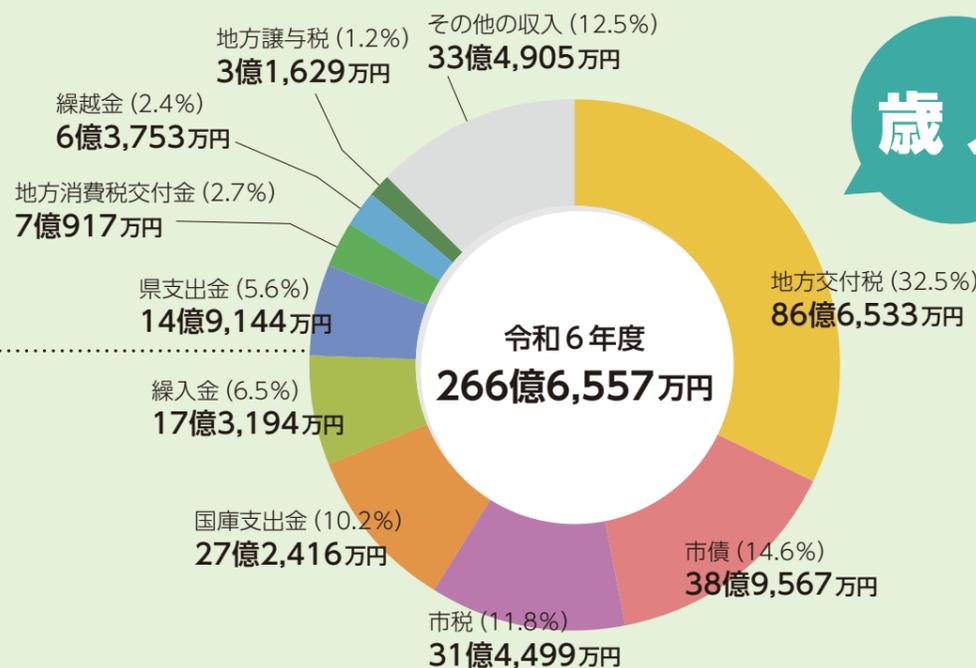
歳入の説明

- ▶ **地方交付税**
一定の住民サービスを維持するために国から交付されたお金
- ▶ **市債**
国や金融機関からの借入金
- ▶ **市税**
市民の皆さんが納めた税金
- ▶ **国庫支出金**
市の事業に対し、国から交付されたお金
- ▶ **繰入金**
基金(積立金)の取り崩しによるお金
- ▶ **県支出金**
市の事業に対し、県から交付されたお金
- ▶ **地方消費税交付金**
地方消費税の配分で交付されたお金
- ▶ **繰越金**
前年度から繰り越されたお金
- ▶ **地方譲与税**
自動車重量税などの国から交付されたお金
- ▶ **その他の収入**
ふるさと納税、基金(積立金)の運用益、使用料、手数料、各種交付金など

歳出の説明

- ▶ **民生費**
高齢者、障がい者、子育てなど福祉に関する費用
- ▶ **総務費**
庁舎管理や防災、徴税など、自治体の全般的な管理に関する費用
- ▶ **衛生費**
ごみ処理や保健医療などに関する費用
- ▶ **教育費**
幼稚園、学校、図書館、生涯学習、文化・スポーツ振興などに関する費用
- ▶ **公債費**
借入金の返済に関する費用
- ▶ **土木費**
道路、河川、公営住宅の整備・管理などに関する費用
- ▶ **諸支出金**
基金への積立金や土地などの購入に関する費用
- ▶ **消防費**
消防や救急業務、災害対策などに関する費用
- ▶ **農林水産業費**
農林水産業の振興や農業委員会などに関する費用
- ▶ **商工費**
商業や観光業の振興、イベント実施などに関する費用
- ▶ **議会費など**
市議会の運営や災害復旧、基金の積み立てなどに関する費用

歳入



令和6年度の歳入歳出差引

歳入 266億6,557万円 - **歳出** 255億7,883万円 = **10億8,674万円**

※歳入から歳出を引いた残高は、令和7年度の繰越財源および基金への積立金となります。

令和5年度の決算と比較して、歳入は約5億円、歳出も約1億円の増額になりました。歳入は地方交付税の増加、歳出は広域ごみ処理施設の建設に伴う負担、大分県域消防指令業務共同運用事業の開始による新通信システムの導入、国東中央公民館・アストホールなどの公共施設の改修といった大規模事業が行われたことが大きな要因となりました。

歳出

